

患者さんへ 呼吸器外科手術臨床データ利用について

我々呼吸器外科は、主に肺癌、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍、気胸などに対する手術や、膿胸、結核など感染症に対する外科治療を担当する診療科です。毎日患者さんの診療において、最良の医療を心がけております。医学の世界は日進月歩で、我々も常に研鑽を積み、最新の知識を得るように努力しております。

当科における呼吸器外科関連手術は、年間約200例以上となっています。当科では総合病院という点から、様々な併存疾患を持つ患者さんにも、放射線科、呼吸器内科、麻酔科をはじめ、様々な診療科と密接に連携しつつ積極的に治療を行っています。しかしながら、手術療法にはある一定のリスクが存在することも事実です。我々はまだ見ぬ未来に遭遇する患者さんのより良い治療のために、検査結果や治療内容、術後の合併症など、様々な臨床データの集積を行っています。これらのデータを解析、研究することによって、更に良い医療を今後続けられるように努力しております。そしてこれらのデータは、病院外の医師に対して有用である場合は学会や論文で発表しています。

これらの臨床データは通常に診療を受けていただく際に記録されるものであり、特別に採血など患者さんに負担いただいて収集するものではありません。また、これらのデータは厳重に管理され、学術目的で使用する際には、患者さんの氏名・住所など個人を特定できる情報は含まれません。患者さんには臨床データの利用の目的と趣旨をご理解いただけますようお願い申し上げます。

このような臨床研究に対してさらに説明を希望される方、また個人の臨床データのデータベースへの収集及び臨床研究への利用を拒否される方は担当医師またはデータベース管理担当者（大政貢）までお申し出ください。また利用を拒否された患者さんに不利益は生じないことを申し添えておきます。

2011年 8月5日作成

2012年 9月26日改訂

本件に関する連絡先（研究責任者・担当者）

西神戸医療センター 呼吸器外科 (Tel 078-997-2200・Fax 078-993-3728)

大政貢

もしくは各担当医に御連絡いただければ対応いたします